

目次

◆巻頭言 水を追って……………和田 萬里/1
 キャブシステム整備事業の概要と施工例……………永田 健/3
 北陸自動車道市振トンネル工事の施工……………米林 順次/9
 尾 塩 由 明
 田瀬ダムモノレール式点検装置……………上村 洋司/15
 安田 倍 正 任 誠

◆昭和 61 年度官公庁・建設業界で採用した新機種
 建設業界……………兼子 功/21

◆随想 雑感二題……………河野 彰/42

JCMA 第 36 回海外建設機械化視察団報告
 ハノーパーメッセおよび ICE……………/44

グラビア——JCMA 第 36 回海外建設機械化視察団
 ハノーパーメッセおよび ICE

昭和 61 年度建設機械施工技術者試験
 実地試験合格者の発表について……………関本 博/48

第 38 回通常総会開催……………/54

◆新工法紹介
 TC 工法/ TOP 工法/ ジェットボルト工法……………調査部会/65

◆新機種ニュース……………調査部会/68

◆文献調査
 移動式回転密度計による締固め管理/
 電気流体弾性波法による硬質岩の破碎……………文献調査委員会/71

◆ISO 規格紹介
 土工機械に関する ISO 規格 (23)-2……………ISO 部会/74

◆整備技術
 新しい診断・再生技術 (第 7 回)
 モニタリング・システムと電気系統の故障診断……………整備部会/78

◆統計
 建設工事受注額・建設機械受注額の推移……………調査部会/82

行事一覧……………/83

編集後記……………(黒田・加藤)/86

◀表紙写真説明▶

川崎ログローダ 70 II

川崎重工業株式会社

中型機としてパワーとスムーズな操作性を誇る川崎ログローダ 70 II。すぐれた機動力と作業能力を荷役作業の現場で発揮している。

本機の特長は以下の通りである。

① 密閉加圧式キャブを標準装備：防振支持されたキャブはエアコンにより快適な運転居住空間を創り上げている。

② フルパワーシフトソフトミッション装着：シフトレバーは扱いやすいロータリ式の 1 本レバー。ショックのないなめらかな変速が行える。

③ エマージェンシブレーキ装備：前後軸独立完全 2 系統ディスクブレーキを装着し、さらにエマージェンシブレーキもそなえ、信頼に込めるブレーキシステムを構成している。

④ すぐれた車体バランスを有し、安定性は抜群またログクランプのタインは箱形構造とし、片荷重に強く重量物も楽々に運搬することができる。

◀主な仕様▶

積 載 荷 重……………	6,000 kg
全 長……………	7,830 mm
全 幅……………	2,535 mm
ダンピングクリアランス……………	2,860 mm
ダンピングリーチ……………	1,670 mm
エ ン ジ ン 出 力……………	160 PS
運 転 整 備 重 量……………	15,000 kg